弊社製品について、修理その他のご相談は、「お買い上げ店」でうけたまわっております。
なお、ご不明な点は下記へお問い合わせください。

全国共通フリーダイヤル 0120-612-911

お客様相談室

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-1-1 国際ビル
〒550-0013 大阪市西区新町 1-4-24 大阪四ッ橋新町ビルディング

セイコーウオッチ株式会社

本　社　〒105-8467 東京都港区虎ノ門 2-8-10
http://www.seiko-watch.co.jp/

KAW071-1001

取扱説明書
INSTRUCTION

ALBA W071

このたびはアルバデジタルW071をお買いあげいただきありがとうございました。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。
なお、この取扱説明書はお手もとに保存し必要に応じてご覧ください。

■W071の特徴

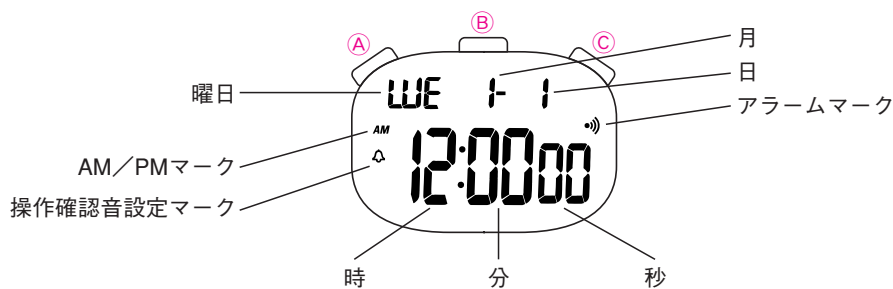
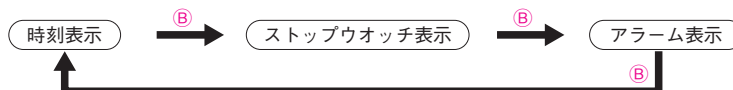
この時計は、時刻、カレンダー表示機能、ストップウオッチ機能、アラーム機能をそなえています。

- 時計機能：時刻（時分秒）とカレンダー（月日曜）を一括表示します。また、カレンダーは2003年1月1日から2052年12月31日までのフルオートカレンダー仕様ですので、うるう年の2月も含めて月末の修正は必要ありません。
- ボタン操作確認音のオン／オフの設定が可能です。
- ストップウオッチ機能：60分まで1／100秒単位で表示し、60分以上は1秒単位で表示する100時間計です。
- アラーム機能：1チャンネルのデイリーアラームです。

■製品仕様

1. 水晶振動子 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32，768Hz（Hz＝1秒間の振動数）
2. 精度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・平均月差±30秒（気温25度±3℃）
3. 作動温度範囲 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・－5℃～＋50℃
4. 表示温度範囲 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・0℃～＋40℃
5. 表示内容
   各表示共通・・・・・・各機能設定時または動作時：アラームマーク、ストップウオッチマーク、操作確認音設定マーク
   時計表示・・・・・・・年（修正時のみ）、月、日、曜、時、分、秒の一括表示
   （フルオートカレンダー：2003年1月1日～2052年12月31日）
   12時間制選択時：AMマークまたはPMマーク
   ストップウオッチ表示・・上段：モードマーク［CH］，時刻（時・分・AまたはP）
   下段：分・秒・1／100秒（60分未満）
   時・分・秒（1時間以上、100時間未満）
   アラーム表示・・・・・上段：モードマーク［AL］，時刻（時・分・AまたはP）
   下段：時・分
6. 表示体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・FE型ネマチック液晶
7. 使用電池 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・リチウム電池（SB-T14）
8. 電子回路 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・C-MOS-LSI　1個

※上記の製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■表示の切り換え

ボタンⒷを押すごとに下記の順番で表示が切り換わります。

◆操作確認音が設定されている場合は、ボタンⒷを押すごとに音が鳴ります。また時計表示に換わる際だけ音が違いますので連続して押された場合でもわかりやすくなっております。
◆“ストップウオッチマーク”がストップウオッチ表示以外の表示でも点灯しているときは、ストップウオッチが動作中であることを示しています。
◆“アラームマーク”、“操作確認音設定マーク”は設定されている場合は修正時を除いてどの表示においても点灯します。

■時刻・カレンダーの合わせかた

Ⓑ ボタンⒷを押して時計表示にします。

Ⓐ ボタンⒶを2～3秒押し続けますと時刻・カレンダー設定表示に切り換わります。
＊曜日が消えて秒が点滅します。

Ⓒ ボタンⒸを押すごとに点滅個所が下記の順に切り換わりますので、修正する個所を選んでください。

Ⓐ ボタンⒶを押すごとに選択した点滅個所がひとつずつプラスになります。
＊ボタンⒶを押し続けますと速く数字が切り換わります。
＊秒の修正の場合は常に“00”となります。
＊12時間制／24時間制の修正はボタンⒶを押すごとに交互に設定が切り換わります。

Ⓑ すべての修正が完了したら、ボタンⒷを押して通常の時計表示に戻します。

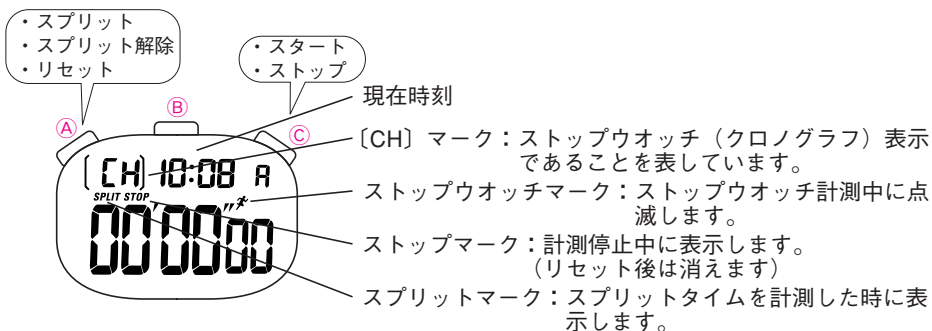
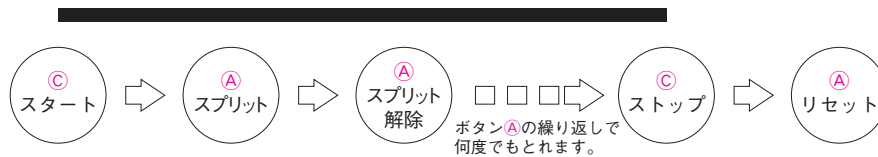
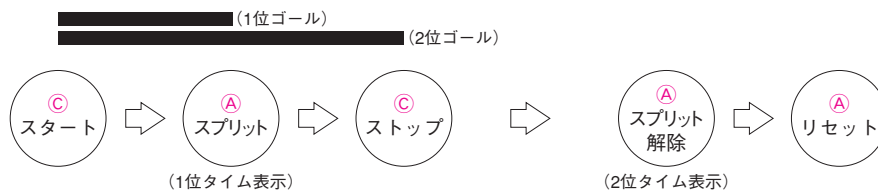
Ⓑ 月 Ⓐ Ⓒ AM／PMマーク 日 秒 分 時

◆曜日の設定は日を設定することで時計が自動的に行います。
2003年1月1日～2052年12月31日までのフルオートカレンダー仕様となっております。
◆秒の設定は常に“00”となりますが、30秒～59秒の間で行われた場合、分が1分繰り上がって“00”に合います。電話（117）の時報に合わせて行うと便利です。
◆12時間制で合わせるときは、AM／PMマークに注意して合わせてください。
◆時刻・カレンダー設定表示において2～3分何の操作もされない場合、自動的に通常の時計表示に戻ります。
◆全点灯表示
時刻・カレンダー設定表示においてボタンⒶとⒸが同時に押された場合、イラストのような全点灯表示になります。これは液晶表示の状態を調べるための表示で故障ではありません。この場合、ボタンⒶ～Ⓒのいずれかを押しますと通常の時刻表示に戻ります。

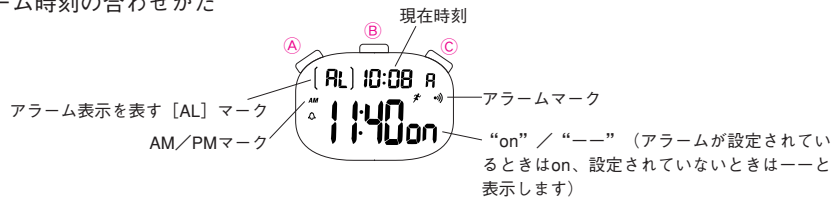
●操作確認音の設定について

◆操作確認音が設定されている場合、ボタンが操作されるたびに操作確認音が鳴ります。

操作確認音設定マーク

Ⓒ 時刻表示においてボタンⒸを押すことで操作確認音の設定、非設定が選択できます。設定されているときはイラストのようにベル（鐘）型の操作確認音設定マークが点灯します。

■ストップウオッチの使い方
・スプリット
・スプリット解除
・リセット
・スタート
・ストップ
Ⓐ
Ⓑ
Ⓒ
現在時刻
〔CH〕マーク：ストップウオッチ（クロノグラフ）表示であることを表しています。
ストップウオッチマーク：ストップウオッチ計測中に点滅します。
ストップマーク：計測停止中に表示します。（リセット後は消えます）
スプリットマーク：スプリットタイムを計測した時に表示します。
SPLIT STOP
このストップウオッチは100時間計で最大99時間59分59秒の計測ができます。また，59分59秒99までは1/100秒単位の計測ができます。
〈使いかた〉
①ボタンⒷを押してストップウオッチ表示にしてください。
②使う前に00秒（リセット）に戻してください。
普通の使い方……積算タイムを測る。
Ⓒスタート
Ⓒストップ
Ⓒスタート
Ⓒストップ
Ⓐリセット
ボタンⓒの繰り返しで何度でもとれます。
スプリットタイムのとりかた……途中時間を測る。
Ⓒスタート
Ⓐスプリット
Ⓐスプリット解除
Ⓒストップ
Ⓐリセット
ボタンⒶの繰り返しで何度でもとれます。
1、2位タイムのとりかた
（1位ゴール）
（2位ゴール）
Ⓒスタート
Ⓐスプリット
Ⓒストップ
Ⓐスプリット解除
Ⓐリセット
（1位タイム表示）
（2位タイム表示）

■アラームの使いかた

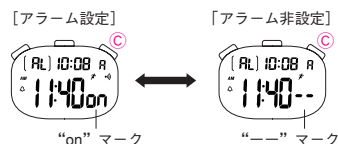
●1日に一度希望の時刻に鳴らすことのできるアラーム機能です。
●設定した時刻になると約20秒間アラーム音が鳴ります。

●アラーム時刻の合わせかた

Ⓑ ボタンⒷを押してアラーム表示にします。
↓
Ⓐ ボタンⒶを2秒間ほど押し続けるとアラーム時刻設定表示になります。（時の2桁が点滅を開始します）
↓
Ⓒ ボタンⒸを押すたびに時・分が交互に点滅します。

Ⓐ 合わせたい個所を点滅させたあと、ボタンⒶを押すたびに数字がひとつずつプラスになります。
↓
Ⓑ 設定が完了したら、ボタンⒷを押してアラーム表示に戻します。
＊アラームマークと“on”マークが点灯しアラームが設定されている状態となります。

◆アラーム時刻設定状態でボタンⒶを押し続けると数字が早く切り換わります。
◆アラーム時刻設定表示での12時間制／24時間制の表示は時計表示における設定に連動します。12時間制での設定の際はAM／PMマークに注意して設定してください。
◆アラーム時刻設定表示において2〜3分何の操作もされない場合、自動的に通常のアラーム表示に戻ります。

●アラームの設定／非設定

アラーム表示においてボタンⒸを押すたびにアラームの設定／非設定ができます。

◆アラーム設定がされている場合、設定時刻になると約20秒間音が鳴ります。音を途中で止めるためにはいずれかのボタンを押してください。その場合、どの表示においても音を消す機能が他の機能に優先されます。

●アラーム音の試し聞き

時計表示において、ボタンⒶとⒸを同時に押しますとアラーム音の試し聞きができます。

■液晶パネルの交換

この時計の液晶パネルは、5年を過ぎますと、コントラストが低下して数字が読みにくくなることがあります。
お買い上げ店に交換をお申しつけください。実費にて申し受けます。

■電池についてのお願いとご注意

電池について

（1）電池寿命
この時計は、新しい正常な電池を組み込んだ場合、その後約2年間作動します。
※ただし、電池はアラームを1日1回、操作確認音を1日50回鳴らした場合です。それ以上使用した場合には2年に満たないうちに容量が切れます。

（2）最初の電池
お買い上げの時計にあらかじめ組み込まれている電池は、機能・性能をみるためのモニター用です。お買い上げ後上記の期間に満たないうちに電池寿命が切れることが有りますのでご了承ください。

（3）電池交換
①電池交換は、必ずお買い上げ店で「純正電池」とご指定の上、ご用命ください。
②電池寿命切れの電池をそのまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因になりますので、お早めに交換してください。
③電池交換は、保証期間内でも有料になります。
④電池交換で裏ぶたを開閉しますと当初の防水性能を維持できなくなる場合があります。
電池交換の際には、お客様の時計の防水性能にあった防水検査をご依頼ください。
特に10気圧以上のものは検査が必要です。防水検査は日数を要しますので、期間をご確認のうえご依頼ください。

⚠ 警告

1. お客様は、時計から電池を取り出さないでください。
2. やむを得ずお客様が時計から電池を取り出した場合は、電池は直ちに幼児の手の届かないところに保管してください。
3. 万一飲み込んだ場合は、身体に害があるため直ちに医師とご相談ください。

⚠ 注意

1. 破裂、発熱、発火などのおそれがありますので、電池を絶対にショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
2. この時計に使用している電池は、充電式ではないので、充電すると液漏れ、破損のおそれがあります。絶対に充電しないでください。
3. 「常温（5℃～35℃）からはずれた温度」下で長時間放置すると、電池が漏液したり、電池寿命が短くなることがあります。

■システムリセットについて

万一異常な表示（読めない表示など）をした場合、以下の操作を行ってください。時計内部のシステムがリセットされ、正常に機能するようになります。

●システムリセットのしかた
Ⓐ、Ⓑ、Ⓒ3つのボタンを同時に2～3秒間押しますと表示が消え、ボタンを離した後「WE1-1AM12時00分00秒」の表示になります。
ご使用の前に下記の順番に操作してください。
①時刻・カレンダーの合わせ
②アラームの設定
それぞれの項目をご参照ください。

■使用上の注意とお手入れの方法

⚠ 注意

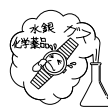
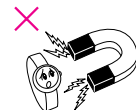
●防水性能

・時計の文字板または裏ぶたにある防水性能表示をご確認の上、使用可能範囲にそって正しくご使用ください。
・水分のついたままリュウズを回したり、引き出したりしないでください。時計内部に水分が入る場合があります。

			洗顔や雨など一時的にかかる水滴。	水泳や水仕事など長時間水にふれる場合	空気ボンベを使用しないスキンダイビング	空気ボンベや、ヘリウムガスを使用する本格的な潜水。	水滴のついた状態でのボタンの操作。
非防水		ケースの裏にWATER RESISTANTの表示のない時計	×	×	×	×	×
日常生活用防水		ケースの裏にWATER RESISTANTの表示のある時計	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水	5気圧防水	ケースの裏にWATER RESISTANT5・10・15・20BARか、WATER RESISTと◎マークの表示のある時計	○	○	×	×	○
	10・15・20気圧防水		○	○	○	×	○

⚠ 警告

・日常生活用防水（3気圧）の時計は水の中にいれてしまうような環境での使用はできません。
・日常生活用強化防水（5気圧）の時計は、スキンダイビングを含めて全ての潜水に使用できません。
・日常生活用強化防水（10・20気圧）の時計は、飽和潜水／空気潜水には使用できません。

●保管について

・「－5℃～＋50℃からはずれて温度」下では、機能が低下したり、停止する場合があります。
※この時計は常温（5℃～35℃の範囲内）において安定した精度を得られるように調整してあります。よって、温度によって多少の進み遅れが生ずることがありますが、常温にもどればもとの精度にもどります。

・磁気や静電気の影響があるところに放置しないでください。

・強い振動のあるところに放置しないでください。
・極端にホコリの多いところに放置しないでください。

・薬品の蒸気が発散しているところや薬品にふれるところに放置しないでください。
（薬品の例：ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、およびそれらを含有するもの－ガソリン、マニキュア、化粧品などのスプレー缶、クリーナー剤、トイレ用洗剤、接着剤など－水銀、ヨウ素系消毒液など）
・温泉や防虫剤の入ったひきだしなど特殊な環境に放置しないでください。

⚠ 注意

・提げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンによって衣類や手・首などを傷つけることがありますのでご注意ください。

●定期点検について

・ながくご愛用いただくために、2～3年に一度程度の点検調整をおすすめします。定期的な点検により目に見えない部分が原因となる損傷を未然に防ぎ、より安心してご使用いただけます。保油状態・漏液の有無・汗や水や水分の侵入などをお買い上げ店に点検をご依頼ください。点検の結果によっては分解掃除を必要とする場合があります。
・部品（電池）交換の時は、「純正部品（電池）」とご指定ください。電池が切れたまま長時間放置しますと漏液などで故障の原因になりますので早めに交換をご依頼ください。
・その時（点検時、電池交換時）にパッキンやバネ棒の交換をご依頼ください。

■修理について

①この時計の補修用性能部品の保有期間は通常7年間を基準としています。
正常なご使用であれば、この期間中は原則として修理可能です。（補修用性能部品とは、時計の機能を維持するのに不可欠な修理用部品です。）
②修理可能な期間はご使用条件によりいちじるしく異なり、精度が元通りにならない場合がありますので、修理ご依頼の際にお買い上げ店とよくご相談ください。
③修理のとき、ケース・文字板・針・ガラス・バンドなどは一部代替部品を使用させていただくことがありますのでご了承ください。
④修理の内容によっては、修理代が標準小売価格を上まわる場合があります。その他、わからない点がありましたら、「セイコーウオッチ株式会社お客様相談室」にお問い合わせください。

FEATURES

STOPWATCH

・Measures up to 100 hours in 1/100 seconds for the first hour and in seconds thereafter.

TIME/CALENDAR

・Month, day, date, hour, minutes and seconds are displayed. The calendar automatically adjusts for odd and even months including February of leap years from January 1,2003 up to December 31, 2052.
・Changeover between 12- and 24-hour indications.

ALARM

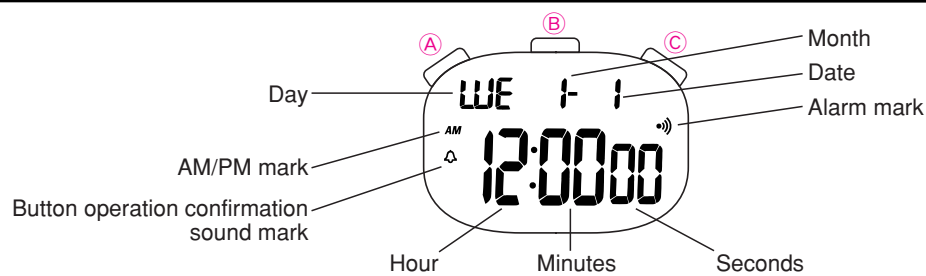
・Can be set to ring once daily at a designated time.

＊The button operation confirmation sound can be set on or off.

SPECIFICATIONS

1. Frequency of crystal oscillator・・・・・・・32,768 Hz（Hz = Hertz ... Cycles per second）
2. Loss/gain（monthly rate）・・・・・・・・Less than 30 seconds at normal temperature range（5℃～35℃）（41˚F～95˚F）
3. Operational temperature range・・・・・・－5℃～＋50℃（23˚F～122˚F）
   Desirable temperature range of use・・・・0℃～＋40℃（32˚F～104˚F）
4. Display system
   TIME/CALENDAR mode：Year（only in the TIME/CALENDAR SETTING display）, month, date, day of the week, hour, minutes and seconds, AM/PM mark in the 12-hour indication（Alarm mark, button operation confirmation sound mark, stopwatch mark）
   STOPWATCH mode：Measures up to 100 hours. Hour, minutes, seconds and 1/100 seconds（for the first 1 hour）.
   "A","P","CH","STOP","SPLIT" marks.（Alarm mark, button operation confirmation sound mark, stopwatch mark）
   ALARM mode：Hour, minutes, alarm mark and "on"/"- -" mark. AM/PM mark in the 12-hour indication. "A","P","AL" marks.（Alarm mark, button operation confirmation sound mark, stopwatch mark）
5. Display medium・・・・・・・・・・・・・Nematic Liquid Crystal, FEM（Field Effect Mode）
6. Battery・・・・・・・・・・・・・・・・・Lithiumbattery（SB-T14）
7. IC（Integrated Circuit）・・・・・・・・・・C-MOS-LSI, 1 piece

※The specifications are subject to change without prior notice, for product improvement.

MODE CHANGE

Ⓑ With each press, the mode changes in the following order.

◆When the button operation confirmation sound is switched on, a beep sounds with each press of button "B". As a reference aid, the tone is different when the TIME/CALENDAR mode appears.
◆If "" is displayed in the TIME/CALENDAR or ALARM mode, the measurement is in progress in the STOPWATCH mode.
◆Alarm mark and Button operation confirmation sound mark are displayed in any mode if they are set, except the setting display of each mode.

TIME/CALENDAR SETTING

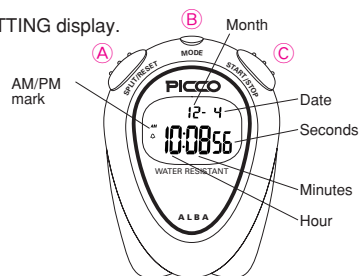
Ⓑ Press to show the TIME/CALENDAR mode.

Ⓐ Press and hold for 2 seconds to show the TIME/CALENDAR SETTING display.
＊The day disappears and the second digits start flashing.

Ⓒ Press repeatedly to select the digits (flashing) to be adjusted.

SECONDS ▶ MINUTES ▶ HOUR ▶ DATE ▼ MONTH ◀ YEAR ◀ 12-/24- HOUR INDICATION ▲ (back to SECONDS)

Ⓐ Press to set the flashing digits or reset the seconds to "00".
＊The digits move quickly if button "A" is kept pressed.
・12-/24-hour indication setting :
Changeover between 12- and 24-hour indications is made alternately with each press of button "A".

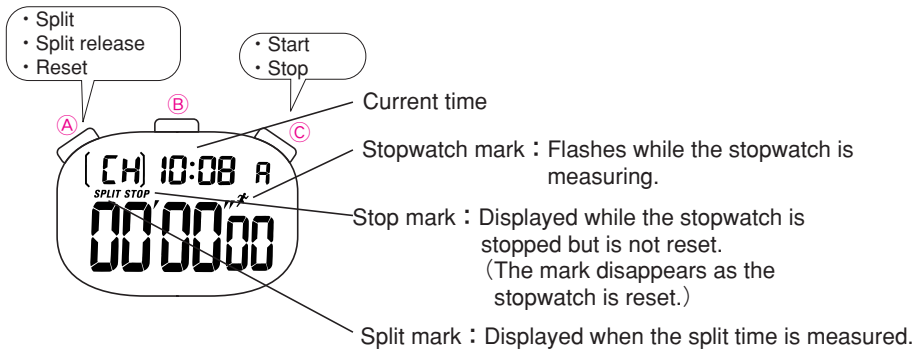
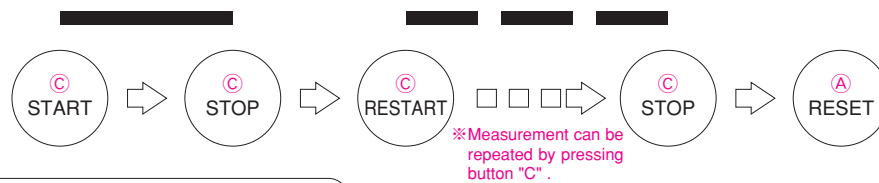
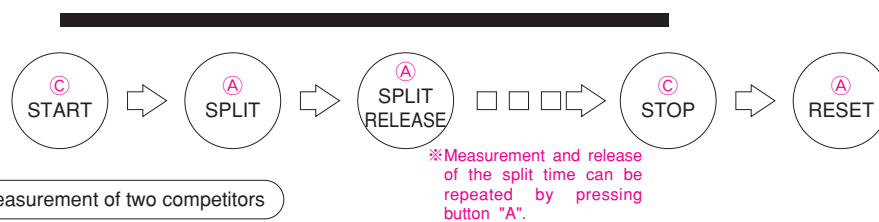
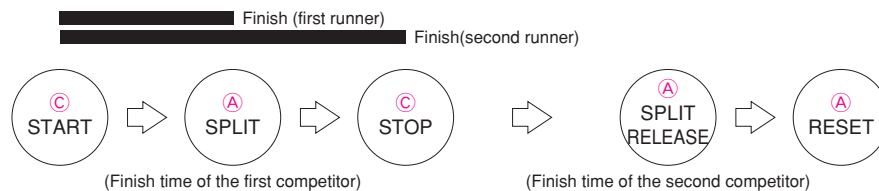
Ⓑ After all the adjustments are completed, press to return to the TIME/CALENDAR mode.

- ◆The calendar automatically adjusts for odd and even months including February of leap years from the year 2003 up to the end of 2052.
- ◆Once the year, month and date have been set, the day of the week is automatically set.
- ◆In setting the seconds, when the seconds read any number from "30" to "59" and button "A" is pressed, one minute is added and the seconds are reset to "00".
- ◆When setting the hour digits in the 12-hour indication, check that AM/PM mark is correctly set. In the 24-hour indication, no mark is displayed.
- ◆If the watch is left untouched in the TIME/CALENDAR SETTING display with the digits flashing, it will automatically return to the TIME/CALENDAR mode in 2 to 3 minutes.
- ◆When all the segments light up: If buttons "A" and "C" are pressed at the same time in the TIME/CALENDAR SETTING display, all the segments of the display will light up as shown at right. This is not a malfunction. Press any of the three buttons to return to the TIME/CALENDAR mode.

●TURNING ON/OFF OF THE BUTTON OPERATION CONFIRMATION SOUND

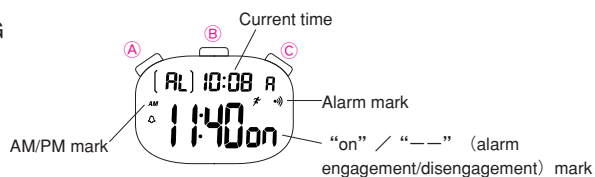
◆When the button operation confirmation sound mark is displayed, the operation confirmation sound beeps with each press of the buttons.

Button operation confirmation sound mark

Ⓒ With each press in the TIME/CALENDAR mode, the button operation confirmation sound is turned on and off alternately.

HOW TO USE THE STOPWATCH
・Split
・Split release
・Reset
・Start
・Stop
Ⓐ
Ⓑ
Ⓒ
Current time
Stopwatch mark：Flashes while the stopwatch is measuring.
Stop mark：Displayed while the stopwatch is stopped but is not reset. （The mark disappears as the stopwatch is reset.）
Split mark：Displayed when the split time is measured.
The stopwatch can measure up to 99 hour 59 minutes 59 seconds. It can measure in 1/100 second increments for the first 59 minutes 59 seconds 99.
〈How to use〉
1.Press button "B" to show the STOPWATCH mode.
2.Before using the stopwatch, be sure to reset the digits to "00' 00" oo" .
Accumulated elapsed time measurement
Ⓒ START
Ⓒ STOP
Ⓒ RESTART
Ⓒ STOP
Ⓐ RESET
※Measurement can be repeated by pressing button "C" .
Split（intermediate）time measurement
Ⓒ START
Ⓐ SPLIT
Ⓐ SPLIT RELEASE
Ⓒ STOP
Ⓐ RESET
※Measurement and release of the split time can be repeated by pressing button "A".
Measurement of two competitors
Finish (first runner)
Finish(second runner)
Ⓒ START
Ⓐ SPLIT
Ⓒ STOP
Ⓐ SPLIT RELEASE
Ⓐ RESET
(Finish time of the first competitor)
(Finish time of the second competitor)

■HOW TO USE THE ALARM

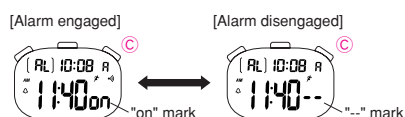
●The alarm can be set to ring on a 24-hour basis.
●At the designated time, the alarm rings for 20 seconds.

●ALARM TIME SETTING

Ⓑ Press to show the ALARM mode.
↓
Ⓐ Press and hold for 2 seconds to show the ALARM SETTING display.
↓
Ⓒ Press repeatedly to select the digits (flashing) to be adjusted.

Ⓐ Press to set flashing digits.
↓
Ⓑ Press to return to the ALARM mode.
＊The alarm and "on" marks are displayed and the alarm is automatically engaged.

◆In the alarm time setting, the flashing digits move quickly if button "A" is kept pressed.
◆When the time function is displayed in the 24-hour indication, the alarm is also displayed in the 24-hour indication.
◆When setting the hour digits in the 12-hour indication, check that AM/PM is properly set.
◆If the watch is left untouched in the ALARM SETTING display with the digits flashing, it will automatically return to the ALARM mode in 2 to 3 minutes.

●ALARM ENGAGEMENT/DISENGAGEMENT

Ⓒ With each press in the ALARM mode, the alarm is alternately engaged and disengaged.

◆At the designated time the alarm rings for 20 seconds. To stop it manually, press any of the three buttons. The alarm can be stopped manually in any mode by pressing a button.

●SOUND DEMONSTRATION

Ⓐ & Ⓒ The alarm sound can be demonstrated by keeping buttons "A" and "C" pressed at the same time in TIME/CALENDAR mode.

■REPLACEMENT OF THE LIQUID CRYSTAL PANEL

There will be dim contrast or blur of the digital display after the liquid crystal panel is used for adove five years. Contact the DEALER from whom the stopwatch was purchased for replacement in such cases.This is available at the owner' s expense.

REMARKS ON THE BATTERY

Notes on the battery

(1)Battery life

When a new normal battery is installed, this watch operates for approximately 2 years.

※The battery life may be less than 2 years if :

- the alarm is used more than once a day, and/or
- the confirmation sound is used more than 50 times a day.

(2)Monitor battery

The battery in your watch may run down in less than two years after the date of purchase, as it is a monitor battery which is inserted at the factory to check the function and performance of the watch.

(3)Battery change

①For battery replacement, be sure to have the battery replaced with a new one at the retailer from whom the watch was purchased, and specify a genuine battery.

②If the old battery is left in the watch for a long time, a malfunction may be caused due to battery leakage, etc. Have it replaced with a new one as soon as possible.

③Battery replacement is charged even if it runs down within the guaranteed period.

④Once the case back is opened for battery replacement or other purpose, the original water resistant quality designed for the watch may deteriorate when it is closed. When you have the battery replaced with a new one, also request the water resistant test pertaining to the water resistant quality of your watch. If your watch has 10-bar or higher water resistant quality, be sure to have such test performed on the watch every time the battery is replaced. Please note that it takes several days to check the water resistant quality of your watch. When requesting the checking, therefore, please check the period required for it.

⚠ WARNING

1. Do not remove the battery from the watch.
2. If it is necessary to take out the battery, keep it out of the reach of children.
3. If the child swallows it, consult a doctor immediately as it will adversely affect the health of the child.

⚠ CAUTION

1. Never short-circuit, tamper with or heat the battery, or never expose it to fire as it may explode, generate and intense heat or catch fire.
2. The battery in your watch is not rechargeable. Never attempt to recharge it, as this may cause battery leakage or damage to the battery.
3. If the watch is left in a temperature below 5℃ or above 35℃ for a long time, it may cause the battery life to be shortened.

RESETTING THE IC

If abnomal display（broken digits, etc.）appears, follow the procedure below. The built-in IC will be reset and the watch will resume normal operation.

●**How to reset the IC**

Keep buttons Ⓐ, Ⓑ and Ⓒ press at the same time for 2 to 3 seconds,“WE1-1 AM 12:00oo” will be displayed.

Before using the watch, adjust the following display in the order below by referring to the corresponding sections of this instruction manual.

1. Time/calendar
2. Alarm time

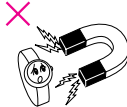
TO PRESERVE THE QUALITY OF YOUR WATCH

⚠ CAUTION

●WATER RESISTANCE

- Check the dial or case back of your watch for the water resistant quality, and then see the table below.
- Do not turn or pull out the crown when the watch is wet, as water may get inside the watch.

		Designed and manufactured to withstand the water usually experienced in a daily living such as splashes and rain.	Designed and manufactured for swimming and kitchen work.	Skindiving without scuba.	Genuine diving using scuba or heliumgas.	Button operation when the watch is wet.
"WATER RESISTANT" is not inscribed on the back of your watch case.		×	×	×	×	×
"WATER RESISTANT" is inscribed on the back of your watch case.		○	×	×	×	×
"WATER RESISTANT 5・10・15・20 BAR" , "WATER RESISTANT" and marks inscribed on the back of your watch case.	5 BAR.	○	○	×	×	○
	10・15・20 BAR.	○	○	○	×	○

⚠ WARNING

- If your watch is 3 bar water resistant, do not use it in water.
- If your watch is 5 bar water resistant, do not use it in any type of diving including skin diving.
- If your watch is 10 or 20 bar water resistant, do not use it in saturation diving or scuba diving.

●PLACES TO KEEP YOUR WATCH

- If the watch is left in a temperature below -5℃ or above +50℃ for a long time it may function improperly or stop operating.

※This stopwatch is so adjusted that it will maintain stable time accuracy in normal temperatures. (5℃～35℃)
It will lose or gain slightly, but it will regain high time accuracy when it returns to normal temperature.

- Do not leave the watch in a place where it is subjected to strong magnetism or static electricity.

- Do not leave the watch where there is strong vibration.
- Do not leave the watch in a dusty place.

- Do not expose the watch to gass or chemicals.
（Ex.: Organic solvents such as benzine and thinner, gasoline, nail polish, cosmetic spray, detergent, adhesives, mercury, and iodine antiseptic solution.）
- Do not leave the watch in a hot spring, or do not keep it in a drawer having insecticides inside.

⚠ CAUTION

- If your watch is of the fob or pendant type, the strap or chain attached to the watch may damage your clothes, or injure the hand, neck, or other parts of your body.

●PERIODIC CHECK

- We suggest that you have your watch checked by the DEALER from the stopwatch was purchased every 2 or 3 years or when the battery is replaced for oil condition, battery electrolyte leakage or damage due to water or sweat. After checking the watch, adjustment and repair may be required.
- When the replacing the parts or battery, please specify "ALBA GENUINE PARTS ". If an old battery is kept in the watch for a long time, electrolyte leakage from the battery may damage the module.
- Be sure to have the gasket and push-pin replaced with new ones by the retailer from whom the stopwatch was purchased when checking the watch or the battery is replaced.